第3課

五目：

**１** 五つの品。5種。  
**２** 種々のものが入りまじっていること。「―焼きそば」

招く：   
**１** 合図をして人を呼び寄せる。

「手を振って―・く」  
**２** 客として来るように誘う。招待する。「歓迎会に―・かれる」  
**３** ある目的のために、礼をつくして来てもらう。招聘(しょうへい)する。

「作家を―・いて講演会を開く」

「ゲストに―・く」  
**４** 好ましくない事態を引き起こす。もたらす。

「惨事を―・く」「誤解を―・く」

便宜：［名・形動］  
**１** 都合のよいこと。また、そのさま。好都合。

御馳走；［名］(スル)  
**１** 「食事などをふるまうこと。また、そのもてなし。

「―になる」

「鮨(すし)を―する」

**２** ぜいたくな料理。豪華な食事。

「生まれてはじめての―だ」

目：**（接尾語）** 形容詞の語幹に付いて、そのような性質や傾向をもっている意を表す。

「長―」「細―」

前：［接尾］  
**１** 名詞や動詞の連用形などに付いて、それに相当する分量を表す。

「五人―」「分け―」  
**２** 名詞に付いて、その属性・機能などを強調する意を表す。

「男―」「腕―」

合：［名］  
**１** の容量の単位。1合は1升の10分の1で、約0.18リットル。  
**２** 尺貫法のの単位。1合は1坪の10分の1で、約0.33平方メートル。  
**３** 頂上までの登山の道のりなどの10分の1。ふもとから1合目・2合目と数える。

「富士山の五―目」

具：  
**１** ある目的を果たすために利用する手段。道具。「政争の―にする」  
**２** 料理で、汁、まぜ御飯などに入れたり付け添えたりする魚・貝・肉・野菜などの副材料。「味噌汁の―」

細かい：

**１** いくつか集まって一まとまりになっているものの、一つ一つの形が非常に小さい。

「―・い砂」

「―・い雨が降る」

「―・い字で書く」

「―・い編み目のセーター」

「野菜を―・く刻む」⇔[粗い](http://dic.yahoo.co.jp/dsearch/0/0na/00521200/)。  
**２** 金高が小さい。

「―・い金を持ち合わせていない」

「一万円札を―・くする」  
**３** 動きが小さい。

「肩を―・く震わせる」  
**４** 物事が細部にわたっている。詳しい。「―・い話は抜きにしよう」

「情景を―・く描写する」  
**５** 小さいところまで行き届いている。

「芸が―・い」

「―・く気を遣う」  
**６** 取るにたりない。些細(ささい)である。「―・い過ちをいちいち指摘する」

薄い：

**１** 厚みが少ない。

「板を―・く削る」⇔[厚い](http://dic.yahoo.co.jp/dsearch/0/0na/00337600/)。  
**２** 物の濃度や密度などが少ない。  
http://dic.yahoo.co.jp/images/V2/yh_gaiji/l/01676.gif色や光などが濃くない。

「―・い」⇔[濃い](http://dic.yahoo.co.jp/dsearch/0/0na/05880100/)。  
http://dic.yahoo.co.jp/images/V2/yh_gaiji/l/01678.gif雲・液体などの密度、濃度が高くない。「―・い霧」「―・い紅茶」⇔[濃い](http://dic.yahoo.co.jp/dsearch/0/0na/05880100/)。  
http://dic.yahoo.co.jp/images/V2/yh_gaiji/l/02513.gif味があっさりしている。

「塩味が―・い」⇔[濃い](http://dic.yahoo.co.jp/dsearch/0/0na/05880100/)。  
http://dic.yahoo.co.jp/images/V2/yh_gaiji/l/02514.gif物の密度が低い。まばらである。

「髪が―・くなった」⇔[濃い](http://dic.yahoo.co.jp/dsearch/0/0na/05880100/)。  
**３** 物事の程度がはなはだしくない。  
http://dic.yahoo.co.jp/images/V2/yh_gaiji/l/01676.gif気持ち・感情の度合いが弱い。

「情が―・い」「感銘が―・い」  
http://dic.yahoo.co.jp/images/V2/yh_gaiji/l/01678.gif利益が少ない。

「利鞘(りざや)が―・い」  
http://dic.yahoo.co.jp/images/V2/yh_gaiji/l/02513.gif病気などの症状が軽い。

「痛みが―・い」

醤油煮

ゆでる：

**１** 熱湯に入れて煮る。うでる。ゆで卵

「枝豆を―・でる」  
**２** 患部を湯に浸したり、湯気で蒸したりする。

好み：

**１** 好むこと。好きなものの傾向。。

「―のタイプ」

「人によって―が違う」

「―にあう」

それほど：（副詞的にも用いる）  
**１** そこに示されている程度。特に、その程度がはなはだしい場合に用いる。そのくらいまで。

「―の気持ちがあればやれるだろう」

「―好きなら結婚すればいい」  
**２** （あとにしのをっている）特にそれと問題になるほど。とりたてていうほど。

「世間は騒いでいるが、―の事件ではない」

「―気にしていない」

さあ：［感］  
**１** 人を誘い、またはせきたてるときに発する語。

「―、始めよう」

「―、お入りください」  
**２** ためらいや否定的な気持ちを表したり、即座の返答を避けたりするときに発する語。

「―、私にできるかしら」

「―、よくわかりません」  
**３** 新しい事態に直面したとき、また、行動を起こそうとしたり終えたりしたときなどに発する語。

「―、大変だ」

「―、やるぞ」

「―、これでできた」

**４** 相手の言葉をおさえて、こちらが話そうとするときの語。

『例の件ですが』

『―、そのことだ、実は取り止めになったんだ』」

見た目：見たところ；外見から

二、文法

１、・・・には

接続方法：动词基本形后

意味：前项为目的，后项为所必需的动作行为。可以翻译为：“要……，就（必须）（得）（最好）”

漢字を上手にするには毎日練習しなければならない

家で留学生を招くには／招待するには、手作り料理でご馳走したらいかがですか。

外国へ行くにはいろいろな手続きが必要でしょう

その難しい試験に合格するには人よりもっとがんばらなきゃ　努力する

おいしい料理を作るには、いい材料が必要だし、いい腕も必要です

日本語でうまく会話するにはよく日本語で話さなければならないでしょう。そのほか日本文化をよく理解することも必要です。

早めに帰るには、早く仕事を終わらせる／済ませる

+なければならない

車を運転するにはを取らなければならないでしょう

学校文法　　国語　　そのまま

教育文法

助動詞

２、動詞連用形　　動詞＋て

とり＋のぞく

意味：名詞法、連用法、中止法

３、動詞連用形中止法

意义：在句子中做停顿，根据个前后文句子的意义可具体分为b对比；c动作继起；d因果关系；e方式、手段、状态等等。

a并列；

教室の中にいすもあり、机もある

本棚に新しい本もあり、古い本もある。

今日の午後、学校へ本を借りに行き、会議に出ます。

学生たちはここで本を読み、会話を練習します

休日は部屋を掃除し、遊びに行きます

外国語も勉強し、専門科目も勉強する

学生は映画を見に行き、先生は美術館へ見学に行く。

食べものは自分で作り、衣類／着るものは出来上がりのものを買う。

月曜日から金曜日まではよく働き、土曜日と日曜日はゆっくり休み、よく遊ぶ。

居間はよく片付け、台所はあまり片付けない

魚はたべ、肉は食べない。

７時におき、７時半にご飯を食べ、８時に出かける

単語をよく覚え、文法を理解し、それから、本文を読み取ります。

部屋に入り、テレビをつけ、いつものところに座った

切符を買い、電車に乗り、実家に帰った。

部屋を片付け、おいしい料理を作り、お客さんを招きます。

仕事のことに悩み、よく眠れませんでした。

店員さんとけんかし、そこでの買い物をやめました。

午後会議があり、出かけなければならない

大勢の人があそこへ遊びに行き、混雑になりました。

生ものをたくさんたべ、気分が悪くなりました。

筆を使い、きれいに書きました。

横になり、休んでいます

手を振り、別れの挨拶をする

笑いを浮かべ、その話を話した

おかしい帽子をかぶり、踊り出しました

図ってくれます

誰の立場に立って話しているか

ご馳走する

メモを取る

まず／はじめに

次に／それから／そして

最後に

手順

電気炊飯器

すし飯

醤油に

さっと：

さっとサインして出しました

家へ帰って、さっと着替えして、また出かけた。

さっと食事をしていきます。

雨がさっと降った

板が厚い　薄い

好みによって読み物を選びます

お好みですか

４、・・・といい

接続方法：終止形の後に来る

意味：とは仮定を表している。给对方提建议，或委婉劝对方做某事时用。可翻译为：“可以……”“最好……” “以……为好”“只要……就行了”等。

帰りたいなら、切符を買って、バスに乗るといいよ

この料理を作るには、店の人に教わるといい。

おいしくするためには、もう少し塩を入れるといい。

寒く感じるなら、王さんにコートを借りるとよい。

うまくなりたいなら、そのまま、練習を続けるといい。

そのプレゼントを買うなら、駅前のデパートへ買いにいくといい。

田中さんも一緒に来るといいなあ

兄が早く帰るといいなあ

私もいけるといいなあ

５、もう少しで・・・そうになる／ところだった

接続方法：「そうになる」は連用形の後に；「ところだった」は連体形の後に

意味：もう少し／ちょっと：再稍微一点点；差一点点；そうになる／ところでした：眼看着就要发生。可以翻译为：“差点就要……”　ひく

もう少しで車にひかれそうになった

もう少しでドアを壊すところでした。

もう少しで盗まれそうになった

もう少しでできそうになりましたが、呼ばれて、びっくりして、失敗してしまいました。

もう少しで泣き出しそうになったが、我慢して泣かなかったんです。

気分が悪くて、もう少しで吐き出しそうになった。

もう少しで足を踏まれるところでした。

もう少しで逃げられるところでした

もう少しで殴りだすところでした。

もうちょっとで秘密を話し出すところでした。

もうちょっとで助けに行くところでした

手に怪我をした

足にやけどをしました

たいしたことですね

きれい

あつ

いた

今の電車にかばんを忘れてしまった

さあ、

こうして

そうして

ああして

どうして

出来上がり

見た目

わざわざ

外側から見た外観、感じ

見た目は子供だが、はだ

見た目に美しい

健康にいい料理です

遅刻する

遅い

こうして

こうする＋て

そう

ああ

どう

「―に」「非常に、にわかに」。

「―と」「ぴたりと」。

語によっては「に・と」両方がつく

「自然に・と、段々に・と」。

だんだんと上がってくる

だんだんに上がってくる

調べてみましたか

1. 単語Ⅱ

邪魔：**１** げること。また、妨げとなるものや、その様。

「―な物をかたづける」

「勉強を―する」  
**２** （「お邪魔する」の形で）訪問すること。

「今晩お―してよろしいでしょうか」

組む：

**１**http://dic.yahoo.co.jp/images/V2/yh_gaiji/l/01676.gifがっちりと、互いのからだに取りつき合う。取り組む。「四つに―・む」（扭成一团）  
http://dic.yahoo.co.jp/images/V2/yh_gaiji/l/01678.gif同じ目的で何かをするために仲間になる。組になる。「彼と―・んで事業を始める」  
**２　　手を組む**  
http://dic.yahoo.co.jp/images/V2/yh_gaiji/l/01676.gifものを互い違いに交差させたりからみ合わせたりする。「腕を―・む」「足を―・む」  
http://dic.yahoo.co.jp/images/V2/yh_gaiji/l/01678.gif材料・部分を順序に従って合わせたり結んだりして、まとまりのある全体を作り上げる。

「ひもを―・む」「足場（脚手架）を―・む」

組み立てる  
http://dic.yahoo.co.jp/images/V2/yh_gaiji/l/02513.gif統一あるものにまとめ上げる。組織したり編成したりする。「を―・む」「時間割を―・む」  
http://dic.yahoo.co.jp/images/V2/yh_gaiji/l/02514.gif活字を、指定に従って原稿どおりに並べる。

「版を―・む」

飛ぶ：

**１** 空中を移動する。飛行する。

「鳥が空を―・ぶ」  
**２** 吹かれて空中に舞う。

「木の葉が―・ぶ」　　木の葉  
**３** 飛行機に乗って目的地へ行く。

「がワシントンヘ―・ぶ」  
**４** 何かをめがけて勢いよく放たれる。

「礫が―・ぶ」  
**５** はねて空中へ散る。飛散する。

「火花が―・ぶ」

**６** （「跳ぶ」と書くことが多い）はずみをつけて、地面・床などをけり、からだが空中にあがるようにする。強く踏みきって遠くへ行く。また、はねて越える。

幅跳び

高飛び

「を―・ぶ」  
**７** 大急ぎで、また、あわててある所へ行く。急行する。かけつける。

「事故現場へ―・ぶ」

**８** 一気に遠くまで至る。

「心は故国に―・んでいる」  
**９** 犯人などが遠くへ逃げる。逃亡する。

「犯人は海外へ―・んだらしい」  
**10** すばやくある行為がなされたり、急に勢いよく言葉がかけられたりする。　言葉をかける

「声が―・ぶ」  
**11** うわさ・命令などがたちまちひろがる。つたわる。「デマ（流言蜚语）が―・ぶ」  
**12** あったものが消えてしまう。一時になくなる。

「ローンのでボーナスの半分が―・ぶ」  
**13** つながっていたものが急に切れる。元から離れる。「ヒューズが―・ぶ」「地震計の針が―・ぶ」  
**14** 間を抜かして先へ移る。途中が欠けてあとへ続く。「ページが―・ぶ」

所々を飛ばして読む

「縫い目が―・ぶ」

ぶつかる：

**１** 物に突き当たる。衝突する。

「車が電柱に―・る」「肩と肩とが―・る」  
**２** たまたま行き当たる。出くわす。遭遇する。

「道が川に―・る所」「初戦で優勝候補に―・る」

**３** 物事や日程などが重なる。かち合う。

「二校の受験日が―・る」  
**４** あえて取り組む。対象に積極的に向かう。

「―・ってみなければ何も解決しない」  
**５** 考えなどが食い違って対立する。

「父と―・ってばかりいる」「意見が―・る」

長ネギ

大蒜

葡萄

苺